



トラック・重機の正しい査定・確かな金額

## 第30回 そうだったのか！シグマの学べるニュース

お客様 各位

この定期配信も御客様にとっても御好評を頂きましてありがとうございます。これからもみなさんのお役に立つ様にみなさんの疑問を解決し、有効な情報をお送りして行きたいと思っております。

**Q ニューゼaland現地のトラックへの要望はハードルが高い……。**

回答:

日本車を多く購入している国のひとつであるニューゼalandは人口は470万人、人より羊の方が多くとよく例えられる国であります。日本からは多くのトラックを輸入しておりますが東南アジアと異なり厳しい規制があります。自国の生態系を守るために外来種が入らないように厳しくしている国でもあります。数か月前には、車両運搬船からカラムシが多く出たとの事で入国が拒否された経緯もあるぐらいです。この事により現地の中古車業者は予定していた船3隻の新車・中古車1万台の車両がはいらないので大混乱になってしまいました。

日本から輸出される車両タイプとしては2tや4tの扱いが多い印象です。現地では大型車両はフルトレーラーを頻繁に見かけました。最低賃金も16.5NZドル(1270円程度2018/4時点)と保証されてるとの話の聞き驚きましたが、それらの賃金を効率的に消化するにはある程度の量を運搬しないといけないかなと推測しました。最低賃金や休日手当なども厚くし、自然を守る事などに国として取り組んでいます。働く方にとってはとても良い環境だと感じます。

トラックに関しては現地の希望される車両は東南アジアとは全く異なり日本車の未使用車なども好んで買ってくれます。年式的には5年落ちまでと言った所でしょうか。東南アジアと違い100万キロ走った車両などはまず買ってもらえません。良い車両を良い条件で買ってくれます。要望に対して、条件に合う車両ばかり出てこないのが現地も試行錯誤して取り組んでるようです。我々も少しずつですがお役に立てるように取り組んで行きます。

以下:国内むけ要望車両です。情報ありましたら(無くても 笑笑)ご連絡ください。

25tバラセメント車(3層) H24以降トラクターできればハイライフ、小型ウイング(ロング・ワイド)、ベッドレスのアルミブロック(5700くらい荷台)、車検付きの高床10輪、4t、72ワイド、アルミウイング、4軸低床平、冷凍車4tワイドPG付き、大型冷凍ウイング、4t平ボディーなどなど

### 査定のご依頼、お問い合わせお待ちしております！！

本日の回答者 代表取締役 春井勝匡

出身：神奈川県 学校嫌いで15歳より単身渡英。現地の大学卒業後に帰国。

経歴：ジートレを経てシグマを設立平成23年より現職 趣味：ブラジリアン柔術

座右の銘「言ってみせ、やってきかせて、させてみて、褒めてやらねば人は動かじ」

シグマ・インターナショナル株式会社

住所：神奈川県横浜市中区海岸通り3-9横浜ビル4F

TEL：045-680-1742 FAX：045-228-8490 e-mail：info@sigmaintl.jp



圧倒的な海外ネットワークで車両資産を正當に評価いたします。

Create new value by innovation